

第4【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成している。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けている。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	262,287	261,737
受取手形及び売掛金	968,064	877,509
有価証券	1	1
商品及び製品	155,990	139,899
仕掛品	773,782	797,675
原材料及び貯蔵品	123,670	122,390
繰延税金資産	180,747	179,432
その他	180,826	252,310
貸倒引当金	△6,368	△6,056
流動資産合計	2,639,003	2,624,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	342,243	340,764
機械装置及び運搬具（純額）	234,037	221,580
工具、器具及び備品（純額）	38,051	39,971
土地	137,337	138,184
リース資産（純額）	5,356	4,668
建設仮勘定	40,557	46,433
有形固定資産合計	797,584	791,602
無形固定資産	25,313	27,008
投資その他の資産		
投資有価証券	309,054	275,526
長期貸付金	5,478	5,838
繰延税金資産	11,180	9,907
その他	185,708	171,780
貸倒引当金	△9,335	△9,679
投資その他の資産合計	502,086	453,372
固定資産合計	1,324,984	1,271,983
資産合計	3,963,987	3,896,884

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	651,101	605,479
短期借入金	152,344	249,760
1年内返済予定の長期借入金	131,713	128,992
コマーシャル・ペーパー	—	41,000
1年内償還予定の社債	69,900	80,000
製品保証引当金	20,812	22,277
受注工事損失引当金	77,565	50,155
係争関連損失引当金	3,936	779
前受金	399,288	364,157
その他	208,034	190,937
流動負債合計	1,714,695	1,733,542
固定負債		
社債	250,000	200,000
長期借入金	553,189	477,082
繰延税金負債	17,832	14,807
退職給付引当金	47,002	58,413
PCB廃棄物処理費用引当金	11,604	11,640
その他	63,296	61,327
固定負債合計	942,925	823,270
負債合計	2,657,621	2,556,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	265,608	265,608
資本剰余金	203,942	203,951
利益剰余金	822,473	853,967
自己株式	△5,418	△5,399
株主資本合計	1,286,606	1,318,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,082	17,761
繰延ヘッジ損益	12	783
為替換算調整勘定	△53,611	△48,175
その他の包括利益累計額合計	△31,517	△29,631
新株予約権	1,868	2,258
少数株主持分	49,409	49,316
純資産合計	1,306,366	1,340,071
負債純資産合計	3,963,987	3,896,884

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	1,958,984	1,973,365
売上原価	1,619,200	1,637,287
売上総利益	339,783	336,077
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	—	812
役員報酬及び給料手当	93,237	97,952
研究開発費	32,940	35,944
引合費用	21,500	24,316
その他	94,045	98,473
販売費及び一般管理費合計	241,723	257,499
営業利益	98,059	78,577
営業外収益		
受取利息	2,764	2,093
受取配当金	3,426	3,238
持分法による投資利益	876	2,347
為替差益	—	3,933
その他	3,478	3,255
営業外収益合計	10,545	14,869
営業外費用		
支払利息	15,770	13,252
為替差損	13,538	—
固定資産除却損	3,233	2,895
その他	6,500	3,243
営業外費用合計	39,043	19,392
経常利益	69,561	74,055
特別利益		
投資有価証券売却益	—	7,347
固定資産売却益	28,064	—
特別利益合計	28,064	7,347
特別損失		
投資有価証券評価損	2,697	2,404
事業構造改善費用	9,188	—
特別損失合計	11,885	2,404
税金等調整前四半期純利益	85,739	78,997
法人税等	53,168	28,826
少数株主損益調整前四半期純利益	32,571	50,171
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△152	271
四半期純利益	32,724	49,900

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	32,571	50,171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,857	△3,246
繰延ヘッジ損益	△963	183
為替換算調整勘定	△9,396	1,457
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,926	3,574
持分変動差額	—	1,725
その他の包括利益合計	△32,143	3,693
四半期包括利益	428	53,865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,019	53,511
少数株主に係る四半期包括利益	△591	353

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
(1) 連結の範囲の重要な変更 第2四半期連結会計期間から、新規設立により、MHI Capital America, Inc. を連結の範囲に含めている。
(2) 持分法適用の範囲の重要な変更 第1四半期連結会計期間から、株式の売却により、キャタピラージャパン(株)を持分法適用の範囲から除外している。

【会計方針の変更等】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
(会計方針の変更) 為替予約等が付されている外貨建金銭債権債務等（見込生産品に対して包括予約を締結している場合を除く）について、振当処理を採用していたが、新しい事業運営体制への移行に伴い為替予約の管理方針を見直したため、「2012事業計画」が実行される第1四半期連結会計期間から原則的な処理方法に変更している。 なお、この変更による影響額は軽微である。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
税金費用の計算	税金費用の計算について、当社は当第3四半期連結累計期間における税引前四半期純利益に重要な永久差異を加減算し法定実効税率を乗じて計算し、連結子会社は主として当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 偶発債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入金等に対する保証債務は、次のとおりである。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
社員(住宅資金等借入)	33,816百万円	社員(住宅資金等借入)	30,739百万円
L&T-MHI Turbine Generators Private Ltd.	7,058	L&T-MHI Turbine Generators Private Ltd.	7,885
その他	21,159	その他	17,929
計	62,034	計	56,554

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1. 当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりである。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
減価償却費	90,344百万円	85,755百万円
のれんの償却額	1,757	631

(株主資本等関係)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月23日 定時株主総会	普通株式	6,710	2	平成23年3月31日	平成23年6月24日	利益剰余金
平成23年10月31日 取締役会	普通株式	10,065	3	平成23年9月30日	平成23年12月5日	利益剰余金

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月21日 定時株主総会	普通株式	10,065	3	平成24年3月31日	平成24年6月22日	利益剰余金
平成24年10月31日 取締役会	普通株式	10,065	3	平成24年9月30日	平成24年12月5日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	船舶・ 海洋	原動機	機械・ 鉄構	航空・ 宇宙	汎用機・ 特殊車両	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	234,102	652,784	260,540	330,727	280,803	1,758,959	200,025	1,958,984	—	1,958,984
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	927	13,179	5,839	592	775	21,314	9,998	31,313	△31,313	—
計	235,030	665,964	266,379	331,319	281,579	1,780,273	210,023	1,990,297	△31,313	1,958,984
セグメント利益 又は損失(△)	△2,267	80,741	11,529	2,894	4,728	97,626	11,699	109,325	△11,266	98,059

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである冷熱事業(住宅用・業務用・車両用エアコン等各種空調機器、冷凍機等の設計、製造、販売、サービス及び据付)及び工作機械事業(動力伝導装置、工作機械等の設計、製造、販売、サービス及び据付)、不動産の売買、印刷、情報サービス、リース等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメントに配分していない全社費用△11,266百万円である。全社費用は、全社基盤的な研究開発費や本社管理部門の費用の一部である。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	船舶・ 海洋	原動機	機械・ 鉄構	航空・ 宇宙	汎用機・ 特殊車両	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	179,082	700,696	316,125	297,133	284,262	1,777,300	196,064	1,973,365	—	1,973,365
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	774	9,598	4,302	336	790	15,801	50,803	66,604	△66,604	—
計	179,857	710,294	320,427	297,469	285,052	1,793,102	246,867	2,039,970	△66,604	1,973,365
セグメント利益 又は損失(△)	△833	63,100	9,950	3,397	8,414	84,029	7,155	91,185	△12,607	78,577

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである冷熱事業(住宅用・業務用・車両用エアコン等各種空調機器、冷凍機等の設計、製造、販売、サービス及び据付)及び工作機械事業(動力伝導装置、工作機械等の設計、製造、販売、サービス及び据付)、不動産の売買、印刷、情報サービス、リース等を含んでいる。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメントに配分していない全社費用△12,607百万円である。全社費用は、全社基盤的な研究開発費や本社管理部門の費用の一部である。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

新しい事業運営体制への移行に伴い、これまで各セグメントに全て配分していた全社基盤的な研究開発費や本社管理部門の費用の一部を、第1四半期連結会計期間から各セグメントに配分せず調整額に含めることとした。

この結果、従来の方法に比較して、当第3四半期連結累計期間の各セグメントの利益又は損失は、調整額で12,607百万円減少し、船舶・海洋で1,722百万円、原動機で5,237百万円、機械・鉄構で688百万円、航空・宇宙で2,734百万円、汎用機・特殊車両で1,305百万円、その他で918百万円それぞれ増加している。

なお、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報のうち、各セグメントの利益又は損失は、変更後の算定方法により組み替えて表示している。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額 (算定上の基礎)	9円75銭	14円87銭
四半期純利益(百万円)	32,724	49,900
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	32,724	49,900
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,355,112	3,355,133
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 (算定上の基礎)	9円74銭	14円85銭
普通株式増加数(千株)	3,146	4,521
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	平成23年度 ストック・オプション (新株予約権1,364個)	—

2 【その他】

中間配当について、次のとおり取締役会の決議があった。

決議年月日	平成24年10月31日
中間配当による配当金の総額	10,065百万円
1株当たりの金額	3円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成24年12月5日

(注) 平成24年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録されている最終の株主又は登録株式質権者に対し、支払いを行う。